

文化財

1 文化財保存活用事業

(1) 文化財保護審議会

ア 京丹後市文化財保護審議会

第1回 令和8年1月15日（木）午後1時30分～3時00分

峰山地域公民館2階 会議室

令和7年度文化財関係事業について、京丹後市指定文化財について

第2回 令和8年2月16日（月）午前10時00分～11時30分

アグリセンター大宮 視聴覚室A・B

京丹後市指定文化財について、京丹後市指定文化財の答申について

イ 両丹文化財保護連絡協議会への参加

日 時 令和7年11月10日（月）午後1時～午後5時

場 所 舞鶴赤れんがパーク 赤れんが2号棟

講演「近現代における歴史文化遺産の保存と活用」

講師 福知山公立大学 小山 元孝 氏

(2) 文化財保存活用地域計画

ア 京丹後市文化財保存活用地域計画推進協議会

第1回 令和7年12月25日（木） 大宮庁舎 食堂

会長・副会長の選出

「京丹後市文化財保存活用地域計画」の実施調書について

計画推進にかかる報告事項

第2回 令和8年3月30日（月） 大宮庁舎 401、402 会議室

令和7年度の主要実施事業報告

計画措置の進捗評価

(3) 指定文化財等管理事業

ア 京丹後市指定文化財等補助金

交付件数 18 件

市内に所在する指定文化財等の所有者が行う建造物等の修理、民俗芸能等の道具の

整備などの事業に対して補助金の交付を行った。

イ 史跡等維持管理

史跡維持管理事業 委託事業件数 17 件

市内に所在する国・府・市指定史跡等文化財について草刈り等の維持管理を実施した。

ウ 指定文化財等管理

丹後震災記念館窓ガラス修繕、湯舟坂 2 号墳出土品保存科学処理、震災絵画修繕等。

(4) コウノトリ関連事業

ア 市内での繁殖

①久美浜町永留地内（人工巣塔）

親鳥 オス 足環なし メス J0131

営巣開始 令和 7 年 2 月

ヒナ （性別）オス （個体番号）J0902 体重 4.5kg

②久美浜町市場地内（人工巣塔）

親鳥 オス J0336 メス J0089

営巣開始 令和 7 年 2 月

ヒナ （性別）メス （個体番号）J0928 体重 3.6kg

ヒナ （性別）オス （個体番号）J0929 体重 4.8kg

ヒナ （性別）メス （個体番号）J0930 体重 3.3kg

ヒナ （性別）メス （個体番号）J0931 体重 4.2kg

③網野町島津地内（電柱）

親鳥 オス J0046 メス J0053

営巣開始 令和 7 年 2 月

ヒナ （性別）オス （個体番号）J0846 体重 3.7kg

ヒナ （性別）オス （個体番号）J0847 体重 4.2kg

イ 法的手続等

① 巣の撤去

令和 7 年 4 月 8 日 久美浜町野中地内 令和 7 年 4 月 9 日 丹後町三宅地内

令和 7 年 4 月 21 日 丹後町三宅地内 令和 7 年 5 月 2 日 久美浜町永留地内

令和 7 年 5 月 2 日 丹後町三宅地内 令和 7 年 5 月 2 日 久美浜町野中地内
 令和 7 年 5 月 8 日 丹後町三宅地内 令和 7 年 5 月 9 日 久美浜町野中地内
 令和 7 年 5 月 8 日 久美浜町永留地内 令和 7 年 5 月 12 日 久美浜町野中地内
 令和 7 年 5 月 12 日 久美浜町永留地内 令和 7 年 5 月 15 日 久美浜町野中地内
 令和 7 年 5 月 15 日 久美浜町永留地内 令和 7 年 6 月 13 日 久美浜町野中地内
 令和 7 年 6 月 15 日 久美浜町品田地内

② 滅失届

令和 8 年 3 月 25 日（性別）メス（個体番号）J0010（出生地）兵庫県豊岡市

（5）遺跡整備事業

ア 網野銚子山古墳環境整備

① 整備工事

令和 6 年度工事に引き続き繰越事業として環境整備工事を実施した。

〈ガイダンス施設設置工事〉ガイダンス施設（木造平屋建：建築面積 71.82 m²）に関する建築主体工事、機械設備工事（トイレ 6 基、浄化槽 96 人槽）、パネル等設置工事（解説パネル等 9、写真パネル 10、音声ガイド装置 3 設置）

〈駐車場整備工事〉駐車場用地の造成、アスファルト舗装（1417 m²）、通路整備（152 m²）

◎『網野銚子山古墳－整備事業報告書－』250 部作成（令和 8 年 3 月刊行）

② 網野銚子山古墳整備に関する啓発事業

・オープニングイベントの実施

網野銚子山古墳について、整備完了記念イベントを令和 7 年 4 月 26 日に行った。

内容は、整備記念式典のほか、活用デモイベントとしてワークショップ・物販・キッチンカー、太鼓・舞のパフォーマンス、トークイベントなど行った。

・「神明山古墳」御墳印製作

（6）埋蔵文化財

ア 埋蔵文化財発掘の手続件数

① 25 件（文化財保護法 92 条関係 7 件、同法 93 条関係 14 件、同法 94 条関係 4 件）

② 法 92 条関係届出（地方自治体以外が実施する発掘調査）

届出日	遺跡名	所在地	調査機関	調査契機
-----	-----	-----	------	------

R7. 3. 27	松田古墳群	大宮町河辺	(公財) 京都府埋蔵文化財 調査研究センター	高規格道路建設 工事
R7. 3. 27	三分井根遺跡、追 坂古墳群、追坂城 跡	峰山町新町	(公財) 京都府埋蔵文化財 調査研究センター	高規格道路建設 工事
R7. 6. 18	松田遺跡	大宮町河辺	(公財) 京都府埋蔵文化財 調査研究センター	高規格道路建設 工事
R7. 8. 1	城楽寺遺跡	弥栄町溝谷	(公財) 京都府埋蔵文化財 調査研究センター	道路改良工事
R7. 9. 1	水分遺跡	峰山町新町	(公財) 京都府埋蔵文化財 調査研究センター	高規格道路建設 工事
R7. 9. 1	堀城群	大宮町河辺	(公財) 京都府埋蔵文化財 調査研究センター	高規格道路建設 工事
R7. 9. 26	岡ノ宮城跡	大宮町周枳	(公財) 京都府埋蔵文化財 調査研究センター	高規格道路建設 工事

③ 法 93 条・法 94 条関係届出・通知（民間その他事業者が実施する土木工事）

関係条文	届出・通知日	遺跡名	所在地	開発内容	指示内容
93 条	R7. 4. 28	尉ヶ畑遺跡	久美浜町尉ヶ畑	電柱設置	工事立会
93 条	R7. 7. 4	新座城山跡	丹後町間人	電柱設置	工事立会
93 条	R7. 7. 4	岡古墳群	網野町小浜	電柱設置	工事立会
93 条	R7. 10. 16	ニゴレ遺跡	弥栄町鳥取	蓄電池整備	工事立会
93 条	R7. 10. 31	井谷遺跡	丹後町井谷	電柱設置	工事立会
93 条	R7. 11. 13	小山遺跡	大宮町善王寺	個人住宅	工事立会
93 条	R7. 12. 12	ニゴレ遺跡	弥栄町鳥取	電柱設置	工事立会
93 条	R7. 12. 12	ニゴレ遺跡	弥栄町鳥取	電柱設置	工事立会
93 条	R8. 1. 6	小山遺跡	大宮町善王寺	電柱設置	工事立会
93 条	R8. 1. 26	長良遺跡	久美浜町鹿野	個人住宅	工事立会
93 条	R8. 2. 6	小山遺跡	大宮町善王寺	個人住宅	工事立会

93 条	R8. 3. 3	小山遺跡	大宮町善王寺	個人住宅	工事立会
93 条	R8. 3. 3	鳥取橋遺跡	弥栄町黒部	電柱設置	工事立会
93 条	R8. 3. 13	岩木城跡	丹後町岩木	携帯電話基地局	工事立会
94 条	R7. 5. 13	通谷遺跡	久美浜町丸山	浄化槽設置工事	工事立会
94 条	R7. 6. 10	袖志城跡	丹後町袖志	砂防施設工事	工事立会
94 条	R7. 7. 1	カンジヨカギ遺跡他	大宮町周枳他	地質調査	工事立会
94 条	R7. 10. 9	湧田山古墳群	峰山町矢田	災害防止対策	工事立会

イ 埋蔵文化財発掘調査

発掘調査 7 件（京都府埋蔵文化財調査研究センター実施 松田古墳群、三分井根遺跡ほか、松田遺跡、城楽寺遺跡、水分遺跡、堀城跡、岡ノ宮城跡）

（京丹後市教育委員会実施 田村関遺跡、須田平野古墳〈京都府立大学と共同調査〉）

立会調査指示 18 件（文化財保存活用実施分 15 件、京都府教育委員会実施分 3 件）

ウ 埋蔵文化財発掘調査

① 田村関遺跡（第 2 次）

概 要 府営ほ場整備計画に先立ち、令和 5 年度に実施した範囲確認調査で新規に確認された遺物包含層の広がりを確認する調査を実施した。

成 果 田村関遺跡北側に弥生時代～中世の遺物が出土し、未知の遺跡の存在が確認された。

報告書 『田村関遺跡発掘調査報告書』（令和 8 年 3 月刊行）

（7）普及啓発事業

ア 第 55 回丹後震災記念展

会 期：令和 7 年 11 月 25 日（火）～令和 9 年 3 月 7 日（日）【継続中】

会 場：市立小中学校 22 校、市内各地域公民館等（予定）

概 要：丹後震災に関する写真パネルの展示

イ 京丹後市文化財セミナー「地域資源としての湯舟坂 2 号墳Ⅴ」

日 時：令和 8 年 2 月 28 日（土）午後 1 時～4 時 30 分

会 場：京丹後市峰山総合福祉センター コミュニティーホール

参加者：70 人

主 催：京丹後市教育委員会、京都府立大学文学部考古学研究室、
京丹後市久美浜町須田区

共 催：京都府立大学京都地域未来創造センター

内 容：趣旨説明 諫早直人（京都府立大学）

報告 1 松永悦枝（文化庁）

「重要文化財としての湯舟坂 2 号墳―古墳における葬送儀礼の比較から―」

報告 2 奥勇介（京丹後市教育委員会）

「湯舟坂 2 号墳出土品の修理事業について」

報告 3 尾崎誠（元興寺文化財研究所）

「湯舟坂 2 号墳出土品の修理に伴う報告と今後の保管活用について」

報告 4 土屋隆史（宮内庁）

「湯舟坂 2 号墳から出土した矢入れ具の構造について―靱金具に付着した有機質―」

ディスカッション 司会：諫早直人（京都府立大学）

ウ 「京丹後の歴史文化を学ぶ」（ガイド養成セミナー） 参加者：延べ 46 人

<第 1 回> 「日本海三大古墳の一つ神明山古墳と丹後古代の里資料館」 3 月 1 日（日）
21 人

<第 2 回> 「立岩・竹野神社と鬼伝説」 3 月 14 日（土） 25 人

エ 広報きょうたんご掲載記事等

丹後震災記念館耐震化・利活用方針を作成（5 月号）、網野銚子山古墳史跡整備が完了しました。（7 月号）、京丹後ですくすく成長ヒナに足環装着（7 月号）、郷土資料館企画展「戦争 80 年前を知ること」（8 月号）、コウノトリ放鳥 20 周年記念座談会（10 月号）、京丹後の歴史文化を学ぶセミナー（2・3 月号）

オ 京丹後歴史文化めぐりマップ

令和 6 年 3 月 27 日公開

- ・マップ登録件数：135 件（令和 8 年 3 月末）
- ・表 示 回 数：30,751 回（令和 8 年 3 月末）

(8) 文化財保存活用基金

京丹後市文化財保存活用基金（令和５年９月１５日付設置）

【積立金】

- | | | |
|-------------|------------|--------------------------|
| ・ ふるさと応援寄附金 | 令和 6 年度末残高 | : 84,983,285 円 |
| | 令和 7 年度実績 | : 73,906,000 円 (2,744 件) |
| ・ その他 (利子) | 令和 7 年度末 | : 120,368 円 |

【繰入金】

- ・令和7年度繰入金 : 25,642,345 円

【基金残高】

- ・基金残高 : 133,367,308 円 (令和 7 年度末)

(9) 市民遺産

ア 京丹後市市民遺産会議

第1回 令和7年6月27日（金）午前3時00分～4時30分

大宮庁舎 4 階第 5 会議室

市民遺産の認定審議について（非公開）

第2回 令和7年12月23日（火）午前10時00分～11時30分

大宮庁舎 4 階第 2 会議室

市民遺産補助金の運用について

市民遺産の認定審議について（非公開）

イ 認定市民遺産

第3回認定 令和7年12月23日(火)付

第6号「松江近体詩」

推薦者：宗教法人宝泉寺

認定証交付式 令和7年7月1日（火）午前9時30分～10時15分

大宮庁舎 4 階第 2・3 会議室

対象：第3号「丹後最古 倭野廃寺」

推薦者：倭野区、個人、古代丹波歴史研究所

第4号「河辺村の歴史遺産-大谷地区関係資料-」

推薦者：河辺区

第5号「湯舟坂古代の丘公園」

推薦者：須田区

(10) 丹後震災記念館耐震化・利活用検討事業

ア 丹後震災記念館耐震化・利活用検討委員会

第1回 令和7年7月30日（水）午前10時15分～11時15分

大宮庁舎4階 第2・3会議室

副委員長の選出について

令和7年度の丹後震災記念館耐震化・利活用検討事業について

第2回 令和7年9月30日（火）午後2時10分～3時30分

アグリセンター大宮 1階 視聴覚AB・農業研修室

基本計画の構成案について

耐震化・利活用検討に係る調査中間報告と利活用検討（非公開）

第3回 令和7年11月26日（水）午後2時10分～3時30分

大宮庁舎4階 第2会議室

基本計画案について

耐震工法について（非公開）

第4回 令和8年1月28日（水）午後2時10分～3時30分

アグリセンター大宮 1階 視聴覚AB・農業研修室

基本計画案について

丹後震災関連の取組報告

第5回 令和8年3月9日（月）午後1時15分～2時45分

アグリセンター大宮 1階 視聴覚AB・農業研修室

基本計画まとめ

イ 丹後震災記念館の利活用に関するサウンディング型市場調査

調査実施の公表・受付開始 令和 7 年 8 月 28 日（木）

現地見学会 令和 7 年 9 月 9 日（火）・10 日（水）

個別対話の実施 令和 7 年 9 月 24 日（水）・26 日（金）

実施結果の公表 令和 7 年 10 月上旬

ウ 丹後震災記念館耐震診断調査・耐震工法調査

丹後震災記念館の耐震診断及び耐震工法調査を実施した。

2 文化財保護関係施設

(1) 京丹後市デジタルミュージアム

京丹後市内の指定文化財を紹介するHPを開設している。

URL : <http://www.city.kyotango.lg.jp/top/soshiki/kyoikuiinkai/bunkazaihogo/3/1/index.html>

(2) 琴引浜鳴き砂文化館

所在地：〒627-3112 京丹後市網野町掛津 1250 TEL 72-5511 FAX 66-3755

URL : <http://www.nakisuna.jp/>

入館料：大人 290 円・小中学生 90 円（団体 15 名以上大人 190 円、小中学生 90 円）

休館日：火曜日（祝祭日の場合は翌日）・年末年始

平成 13 年 10 月オープン。木造 2 階建。公益財団法人日本ナショナルトラストが建設した施設で、18 年度からは指定管理制度を導入し管理運営を行っている。琴引浜の鳴き砂の保全及び保護啓発活動、自然環境学習の援助並びに促進を図っている。また大地の学習では、市内小学校の見学受入を行っている。令和 3 年度より琴引浜の鳴り砂を守る会が指定管理者として管理運営を行っている。

令和 7 年度 入館者数 10,114 人

(3) 丹後古代の里資料館

所在地：〒627-0228 京丹後市丹後町宮 108 TEL 75-2431 FAX 75-2432

URL : <http://www.city.kyotango.lg.jp/kodainosato/index.html>

入館料：大人 290 円・小中学生 150 円（団体 15 名以上：大人 190 円・小中学生 90 円）

休館日：火曜日（祝祭日の場合は翌日）・年末年始

平成 6 年 7 月オープン。鉄筋コンクリート 2 階建て（瓦葺）。常設展示室 1・企画展示室 1。古代の里園地には、竪穴住居 3 棟・高床倉庫 1 棟（木造）を復元。市域の歴史資料・考古資料・古文書等を中心に収蔵・調査・公開を行っている。

ア 令和 7 年度事業

令和 7 年度 入館者数 3,100 人

（ア）企画展示 1「北但震災 100 年」

会 期：令和 7 年 9 月 20 日（土）～令和 7 年 10 月 5 日（日）

概 要：北但馬地震（北但震災）から100年の節目にあたり、北但震災の概要と京丹後市内の被害等を紹介。入館者 202 人。

（イ）企画展示 2「丹後震災の記憶」

会 期：令和 8 年 3 月 7 日（土）～4 月 19 日（日）

概 要：北丹後地震（丹後震災）の当時の状況やその後の復興、記憶継承の様子を紹介。入館者 301 人。

（ウ）夏休みは資料館へ行こう【丹後古代の里資料館分】

開催日：令和 7 年 7 月 19 日（土）～8 月 24 日（日） 来館者 208 人（無料来館者）

内 容：市内小・中学生と同伴者は入館無料 展示クイズ参加者 278 人 勾玉づくり参加者 117 人

（エ）古代の里まつり

開催日：令和 7 年 11 月 9 日（日） 来館者 55 人

内 容：貝ストラップづくり、プラバンアクセサリーづくり、火おこし、土器・石器をさわろう 終日入館無料 延べ 76 人

イ 減免申請 令和 7 年度件数 14 件

（4）郷土資料館

所在地：〒629-3133 京丹後市網野町郷 55

入館料：大人 190 円・小中学生 90 円（団体 15 名以上大人 120 円・小中学生 50 円）

開館日：月・木・土曜日（ただし年末年始は休館）

旧網野郷土資料館の老朽化に伴い、平成 30 年 4 月に旧郷小学校校舎に移転した施設である。市内の民俗資料、古書籍等の収蔵・調査・公開を行っている。

ア 令和 7 年度事業 令和 7 年度 入館者数 283 人

（ア）春季企画展示 「端午の節句」

会 期：令和 7 年 4 月 24 日（木）～5 月 31 日（月） 32 名（開館日数 17 日）

（イ）夏季企画展示「戦争-80 年前を知ること」

会 期：令和 7 年 7 月 19 日（土）～9 月 6 日（土） 80 名（開館日数 22 日）

（ウ）夏休みは資料館へ行こう【郷土資料館分】

開催日：令和 7 年 7 月 19 日（土）～8 月 23 日（土） 来館者 22 人

内 容：市内小・中学生と同伴者は入館無料 展示クイズ参加者 19 人

(エ) 郷土資料館まつり

開催日：令和7年11月15日（土） 来館者 39 人

内 容：手機織体験、めんこづくり、マンホールデザイン缶バッジづくり、蓄音機
の音を聞いてみよう、黒電話をさわってみよう 終日入館無料 延べ 72 人

イ 減免申請 令和7年度件数 9 件

3 指定文化財

(1) 令和 7 年度市指定文化財

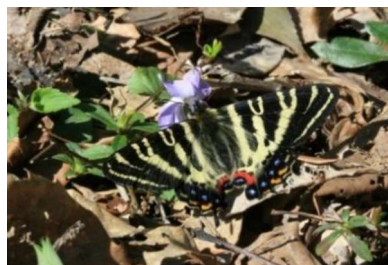
件数 3 件

(1) ギフチョウ

名 称 ギフチョウ

区 分 天然記念物

指定範囲 京丹後市内に生息するギフチョウ及びその生活史を支える生息環境とし、現時点において生息が確認されている区域を含む。



説 明 ギフチョウ（学名 *Luehdorfia japonica*）は、チョウ目・アゲハチョウ科・ウスバアゲハ亜科ギフチョウ属に分類される日本固有のチョウである。日本の本州（秋田県から山口県）の主に里山に生息するチョウで、当地では、桜の咲く春の季節に出現する。近年、里山の放棄、開発などにより個体数の減少が著しく、環境省及び都道府県単位のレッドデータブックでは絶滅危惧種に指定されている。京都府内においても生息地が減少している中、京丹後市内では現在でも網野町から弥栄町にかけて、局地的ながらの比較的広い地域で見られる点が評価できる。

(2) 峰山町久次の笹ばやし

名 称 久次の笹ばやし、旧太刀、新太刀、神楽

区 分 無形民俗

実施団体 久次伝統芸能保存会

所有者の住所 京丹後市峰山町久次



説 明 久次の笹ばやしは、比沼真奈為神社の秋の祭礼で奉納される芸能で、祭礼は毎年 10 月第 2 日曜日に行われる。地元久次区の氏子により、神楽、笹ばやし、新太刀、旧太刀、巫女舞などが奉納されている。現在伝わる旧太刀は、丹後地域一円に広く分布する籠神社系の太刀振りとは所作が異なり、近世の太刀振りの様相を伝えている可能性が高い。久次地区では、近世より行われてきた笹ばやしと旧太刀に加え、近代に導入された新太刀や獅子神楽を含む四つの芸能が伝承されている。なかでも、笹ばやしと

一体となって奉納される旧太刀はほかでは見られない芸能であり、近世の太刀振りの痕跡をとどめる点で極めて貴重である。

(3) 山の神まつり

名 称 山の神まつり

区 分 無形民俗

実施団体 芋野区

所有者の住所 京丹後市弥栄町芋野



説 明 山の神まつりは、弥栄町芋野に伝わる春の行事であり、山の神へ参拝し供物を捧げて子孫繁栄等を祈願する。現在は4月第1日曜日に行われる。当日は、子ども（男子）が中心となって山中の山の神の祠へ参り、川で拾った小石を詰めた赤飯の握り飯を供えて五穀豊穰を祈願する。近年は安全確保のため大人が付き添いつつも、供物づくり・参拝など子どもの役割が保持されている。現代の山の神は、子ども組の「山遊び」という神人共食のまつりが、仏教行事と合わさって今に残るものといえる。それらの多くが高度経済成長期に消失したが、今なお継承されている点が評価できる。

(2) 京丹後市内指定・登録文化財件数一覧表

区分			国				府					市	合 計
			指定	選定	登録	選択	指定	登録	選定	暫定	決定	指定	
有形文化財	建造物		3		13		6	6		47		12	87
	美術工芸品	絵画	0				3	7		24		15	49
		彫刻	2				2	0		6		15	25
		工芸品	1				4	0		0		15	20
		書跡・典籍	0				0	0		0		3	3
		古文書	0				1	1		6		2	10
		考古資料	2				6	1		7		9	25
		歴史資料	0				1	0		0		1	2
無形文化財			0	0		0	0				0	0	
民俗文	有形の民俗文化財		0		0		0	0		3		1	4

化財	無形の民俗文化財	0		0	1	3	11				5	20
記念物	遺跡（史跡）	5		0		7	0		0		17	29
	名勝地（名勝）	1※ ¹		0		2※ ²	0		0		4※ ³	7
	動物・植物・地質鉱物 （天然記念物）	2※ ¹		0		2※ ²	1		0		13※ ³	18
文化的景観			0					2				2
伝統的建造物群			0									0
文化財環境保全地区										3	2	5
合計		16	0	13	1	37	27	2	93	3	114	306

※1 うち1件は重複指定（琴引浜は名勝及び天然記念物） ※2 うち1件は重複指定（立岩は名勝及び天然記念物） ※3 うち1件は重複指定（五色浜周辺は名勝及び天然記念物）